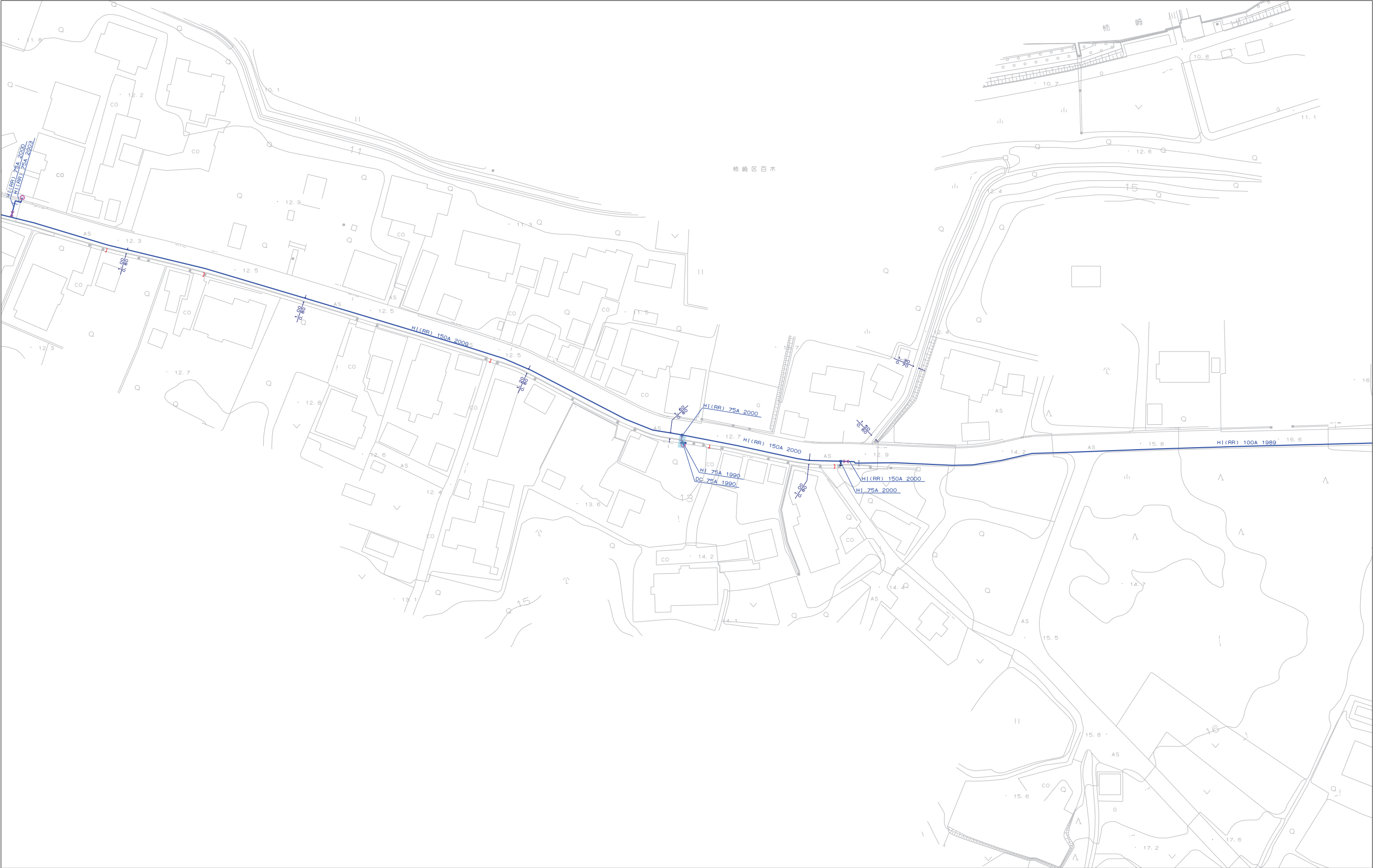
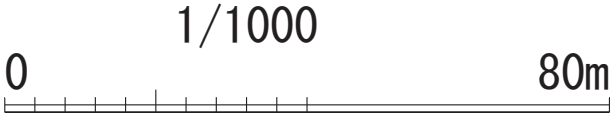




上越市ガス水道局

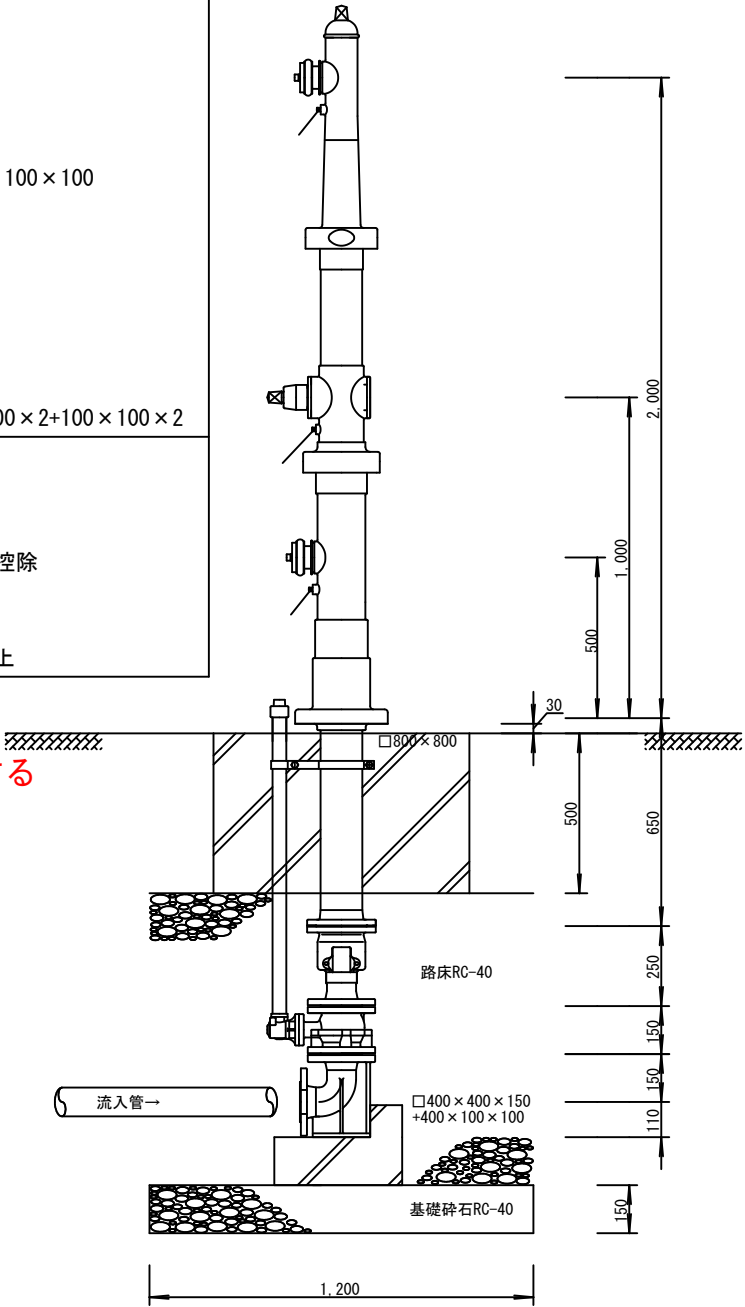


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（空間データ基盤）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）、数値地図（国土基本情報）基盤地図情報（数値標高モデル）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号 平25情使、第954号）

多雪型消火栓設置標準図 S=Free

種 別	名 称
材 料	多雪型消火栓
布 設	・ 多雪型消火栓設置工 (台築造含む) 防護コンクリート 800×800×500 台座用基礎コンクリート 400×400×150+400×100×100 基礎碎石 RC-40 1200×1200×150 型枠工 800×500×4 400×150×4+400×100×2+100×100×2
土 木	・ 別途計上 埋戻し材 防護コンクリート体積分を控除 路床工 (RC-40) 地下寸法に合わせ計上

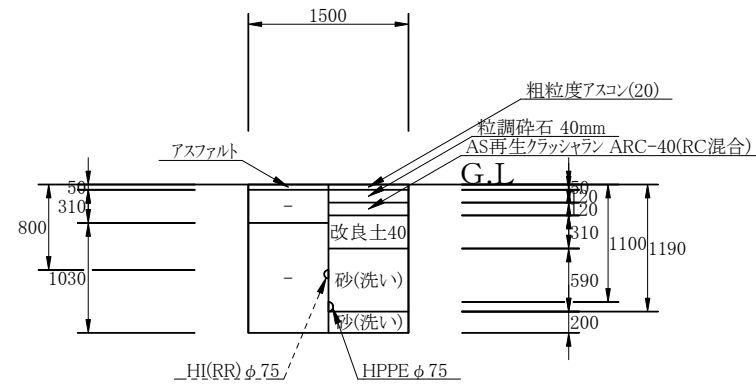
多雪型消火栓は標識なしを標準とする



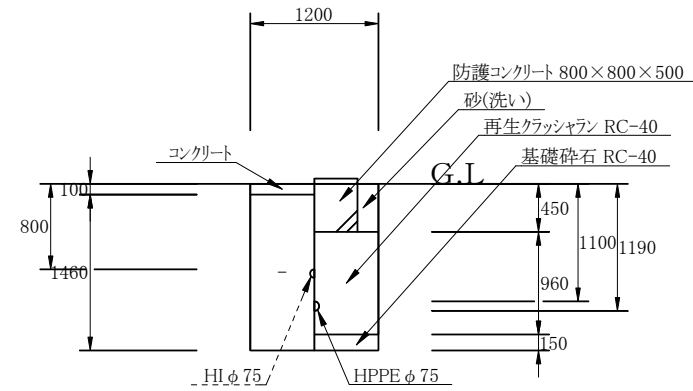
* 流入管に対して、土のう袋等で保護を行うこと。
* 現地が未舗装の場合、防護コンクリートを地盤から5cm嵩上げし土砂等の堆積防止を行うこと。

【本設】掘削復旧断面図 S=FREE

【本設】1級市道仮復旧(掘削・埋戻し)
01:本設消火栓 01:既設管接続 DP=800～1100
(既設管同時撤去)

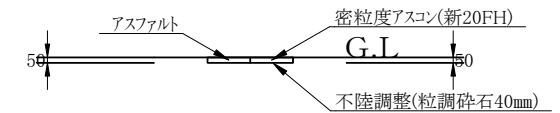


【本設】民地内(掘削・埋戻し)
01:本設消火栓 02:消火栓設置
(既設消火栓同時撤去)



※防護コンクリート(800×800×500)・基礎砕石 RC-40については、「消火栓設置工」内で計上。
埋戻し材(砂(洗い))については防護コンクリート分を控除して計上。

【本復旧】1級市道本復旧(掘削・埋戻し)
05:舗装本復旧 01:打換工



工 種 集 計 表 (土工)

設計書管理番号: 73000700[当初設計書]

工種番号	01	工種名称	本設消火栓	工種規格	
名称	単位	工種総延長		ルート	
				01	02
土工延長	m	3.200		2.000	1.200

土工延長の値は土工延長・余堀延長・試掘延長・撤去延長を合計した値です

単価コード	単価名称／種別	形状寸法／備考	単位	区分	設計数量	小計	ルート				
							01	02			
TSP1D21000	舗装版切断 アスファルト舗装版 舗装厚:15cm以下	県積算基準	m		4.000	4.000	4.000				
TSS1000 00	バックホウ掘削積込 BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	水道事業実務必携	m3		6.000	6.106	4.010	2.096			
TSS1040 00	舗装版取り壊し積込工 0cm超え10cm以下	BH クローラ山積0.28m3排ガス2次 水道事業実務必携	m2		3.000	3.000	3.000				
TSX1300 00	路床工(洗砂) 山積0.28m3	1層max仕上厚20cm 複合代価(水道事業実務必携)	m3		3.000	2.718	2.358	0.360			
TSX1300 00	路床工(再生クッシャランRC-40) 山積0.28m3	1層max仕上厚20cm 複合代価(水道事業実務必携)	m3		1.000	1.375		1.375			
TSX1300 00	路床工(改良土40(改良土E)) 山積0.28m3 D I D 区域外 0.5km 4t積	1層max仕上厚20cm 複合代価(水道事業実務必携)	m3		0.900	0.930	0.930				
TSXG002000	産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工 バックホウ 山積0.28m3 4t積	L=6.5km D I D 区域外 廃材プラント(0) 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	m3		0.200	0.150	0.150				
TSXG002000	産廃運搬処理 コンクリート殻(無筋)運搬工 バックホウ 山積0.13m3 2t積	L=5.5km D I D 区域外 廃材プラント(0) 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	m3		0.100	0.144		0.144			
TSXG003000	発生土処理 バックホウ 山積0.28m3 4t積	L=19km 改良分 D I D 区域外 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	m3		0.900	0.930	0.930				
TSXG003000	発生土処理 バックホウ 山積0.28m3 4t積	L=19km 発生土処分先(E) D I D 区域外 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	m3		5.000	5.176	3.080	2.096			
TSY1050 00	上層路盤工 仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満)	粒調砕石 M-40 水道事業実務必携	m2		3.000	3.000	3.000				

給水・図形単価は集計されません

工 種 集 計 表 (土工)

設計書管理番号: 73000700[当初設計書]

工種番号	01	工種名称	本設消火栓	工種規格								
単価コード	単価名称／種別	形状寸法／備考	単位	区分	設計数量	小計	ルー ト					
							01	02				
TSY1050 00	下層路盤工 仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満)	ARC 40 (RC混合) 水道事業実務必携	m2		3.000	3.000	3.000					
TSY1070 00	表層工(人力施工) 粗粒度アスコン (20) 瀝青材散布なし 小型車	仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無 水道事業実務必携	m2・1層		3.000	3.000	3.000					
TSYS036100	構造物とりこわし工 無筋構造物 時間制約無 夜間無	人力施工 対策無 月単位 県積算基準	m3		0.100	0.144		0.144				

工 種 集 計 表 (土工)

設計書管理番号: 73000700[当初設計書]

工種番号	05	工種名称	舗装本復旧	工種規格	
名称	単位	工種総延長		ル ー ト	
				01	
土工延長	m	0.000			

土工延長の値は土工延長・余堀延長・試掘延長・撤去延長を合計した値です

単価コード	単価名称／種別	形状寸法／備考	単位	区分	設計数量	小計	ル ー ト				
							01				
TSS1040 00	舗装版取り壊し積込工 0cm超え10cm以下	BH クローラ山積0.28m3排カ ^ス 2次 水道事業実務必携	m2		5.000	5.000	5.000				
TSXG002000	産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工 バックホウ 山積0.28m3 4t積	L=6.5km D I D 区域外 廃材プラント (0) 複合代価 (県積算基準・水道事業実務必携)	m3		0.300	0.250	0.250				
TSY1060 00	不陸整正工 仕上り厚1cm (幅1.8m以上)	粒調碎石 M-40 水道事業実務必携	m2		5.000	5.000	5.000				
TSY1070 00	表層工 (人力施工) 密粒度アスコン (新20FH) プライムコート 小型車	仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無 水道事業実務必携	m2・1層		5.000	5.000	5.000				

土 工 数 量 計 算 書 (計 算 表)

設計書管理番号：73000700[当初設計書]

工種番号	01	工種名称	本設消火栓	ルート番号	01	ルート名称	既設管接続 DP=800～1100
------	----	------	-------	-------	----	-------	-------------------

層種別	層	計 算 凡 例 / 計 算 式
舗装切断	1	数量 = ((土工延長 + 余掘り延長 + 試掘延長 + 撤去延長) + ((継手掘削幅 - 普通掘削幅) × 継手掘箇所数)) × 切断回数
		4.000 m = ((2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000) + ((1.500 - 1.500) * 2.000)) * 2.000
舗装掘削	1	数量 = 掘削幅 × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		3.000 m2 = 1.500 * (2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.930 m3 = 1.500 * 0.310 * (2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削	2	数量 = ((掘削幅 × 厚み - 管面積) × (土工延長 + 撤去延長)) + (掘削幅 × 厚み × (余掘延長 + 試掘延長))
		3.080 m3 = ((1.500 * 1.030 - 0.005) * (2.000 + 0.000)) + (1.500 * 1.030 * (0.000 + 0.000))
舗装復旧	1	数量 = 掘削幅 × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		3.000 m2 = 1.500 * (2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
路盤復旧	1	数量 = 掘削幅 × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		3.000 m2 = 1.500 * (2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
路盤復旧	2	数量 = 掘削幅 × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		3.000 m2 = 1.500 * (2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削埋め戻し	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.930 m3 = 1.500 * 0.310 * (2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)

土 工 数 量 計 算 書 (計 算 表)

設計書管理番号：73000700[当初設計書]

工種番号	01	工種名称	本設消火栓	ルート番号	01	ルート名称	既設管接続 DP=800～1100
------	----	------	-------	-------	----	-------	-------------------

層種別	層	計 算 凡 例 / 計 算 式
掘削埋め戻し	2	数量 = ((掘削幅 × 厚み - 管面積) × 土工延長) + (掘削幅 × 厚み × (余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長))
		1.758 m3 = ((1.500 × 0.590 - 0.006) × 2.000) + (1.500 × 0.590 × (0.000 + 0.000 + 0.000))
管底下埋め戻し	1	数量 = ((継手管底幅 × 厚み) - (普通掘削管底幅 × 影響厚み)) × 継手掘延長 + (普通掘削管底幅 × 厚み) × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.600 m3 = ((1.500 × 0.000) - (1.500 × 0.000)) × 0.000 + ((1.500 × 0.200) × (2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000))
残土処分層 (舗装掘削)	1	舗装掘削数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.150 m3 = 1.500 × 0.050 × (2.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
残土処分層 (舗装掘削)	1	数量 = 舗装掘削第1層土量
		0.150 m3 = 0.150
残土処分層 (掘削)	1	数量 = 掘削第1層土量
		0.930 m3 = 0.930
残土処分層 (掘削)	2	数量 = 掘削第2層土量
		3.080 m3 = 3.080

土 工 数 量 計 算 書 (計 算 表)

設計書管理番号：73000700[当初設計書]

工種番号	01	工種名称	本設消火栓	ルート番号	02	ルート名称	消火栓設置
------	----	------	-------	-------	----	-------	-------

層種別	層	計 算 凡 例 / 計 算 式
舗装掘削	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.144 m3 = 1.200 × 0.100 × (1.200 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削	1	数量 = ((掘削幅 × 厚み - 管面積) × (土工延長 + 撤去延長)) + (掘削幅 × 厚み × (余掘延長 + 試掘延長))
		2.096 m3 = ((1.200 × 1.460 - 0.005) × (1.200 + 0.000)) + (1.200 × 1.460 × (0.000 + 0.000))
掘削埋め戻し	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長) - 防護コンクリート分
		0.360 m3 = 1.200 × 0.450 × (1.200 + 0.000 + 0.000 + 0.000) - (0.800 × 0.800 × 0.450)
掘削埋め戻し	2	数量 = ((掘削幅 × 厚み - 管面積) × 土工延長) + (掘削幅 × 厚み × (余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長))
		1.375 m3 = ((1.200 × 0.960 - 0.006) × 1.200) + (1.200 × 0.960 × (0.000 + 0.000 + 0.000))
残土処分層 (舗装掘削)	1	数量 = 舗装掘削第1層土量
		0.144 m3 = 0.144
残土処分層 (掘削)	1	数量 = 掘削第1層土量
		2.096 m3 = 2.096

土 工 数 量 計 算 書 (計 算 表)

設計書管理番号：73000700

工種番号	05	工種名称	舗装本復旧	ルート番号	01	ルート名称	打換工
------	----	------	-------	-------	----	-------	-----

層種別	層	計 算 凡 例 / 計 算 式
舗装掘削	1	数量 = 本復旧面積 - 付帯設備面積
		5.000 m2 = 5.000 - 0.000
舗装本復旧	1	数量 = 本復旧面積 - 付帯設備面積
		5.000 m2 = 5.000 - 0.000
残土処分層	1	舗装掘削数量 = (本復旧面積 - 付帯設備面積) × 厚み
(舗装掘削)		0.250 m3 = (5.000 - 0.000) * 0.050
残土処分層	1	数量 = 舗装掘削第1層土量
(舗装掘削)		0.250 m3 = 0.250

[illegible][illegible]

	掘削深					
	1.5m以下	2.0m以下	2.5m以下	3.0m以下	3.5m以下	3.8m以下
ガス						
水道		1.2				

	掘削幅	掘削深		
		2.0m以下	3.5m以下	3.8m以下
ガス	0.9以下			
	0.9～1.1			
	1.1～1.5			
	1.5～2.0			
水道	0.9以下			
	0.9～1.1			
	1.1～1.5	1.2		
	1.5～2.0			

	使用回数	供用日数	矢板使用重量	矢板使用重量（丸め）
ガス				
水道	1回	7日	0.2124	0.2t

	運搬費重量（丸め）
ガス	
水道	0.2t

	運搬費重量（丸め）
ガス	
水道	0.4t